

学校だより



せいび

… 濟美小学校の大事なひとりになろう…

〒166-0013 杉並区堀ノ内 1-17-24 TEL 03-3313-2364 FAX 03-3313-8634

<http://www.suginami-school.ed.jp/seibishou/>

令和4年4月28日
杉並区立済美小学校
校長 難波 誠二

ひとりひとりが大切にされてこそ

副校長 吉原 勇

「副校長先生は、あいさつをする子が大好きです。いつでも

どこでも、副校長先生にあいさつしてください。」

と、始業式の着任のあいさつで子供たちに伝えました。

するとうれしいことに、翌日からたくさんの中から、「あいさつのシャワー」を浴びることになりました。

朝の「おはようございます！」は、もちろん、廊下ですれ違うときにも、多くの子たちから「こんにちは！」と声をかけてもらいます。

子供たちから、声をかけてもらうと、とても幸せな気持ちになります。顔が自然と緩んできます。「この職業を選んでよかった」と思う瞬間です。あいさつは、人を幸せにします。

子供たちから、あいさつをしてもらったとき、できる限り必ずしていることがあります。それは、その場でひとりひとりにあいさつを返すことです。当たり前のことがですが、大切に返すようにしています。

朝、昇降口のところに立っていると、次から次に子供たちがあいさつをしてくれます。そのひとりひとりに、顔を見ながら、同じ回数、あいさつを返します。子供たちは、私のためにわざわざあいさつをしてくれるのですから、ひとりひとりに返すのは当然のことです。でもこの「ひとりひとりとのやりとり」が大事だと思っています。

まだ、1か月くらいしか経っていないのですが、済美小の子たちは、この「ひとりひとりとのやりとり」がとても上手に感じます。なぜ上手なのか？と考えました。そして思いつきました。それは、子供たちひとりひとりが、保護者・地域から認められていて、とても大切に育てられてきたからだと。

認められ、大切にされてきた経験をもつ子は、相手とのやりとりを大切にします。「認められている」とは、「自分がそこにいていいんだ。自分のままでいいんだ。」という安心感です。自分があいさつするとあいさつを返してくれる経験があるからこそ、次もあいさつしようと思うのです。あいさつしても無視される経験ばかりをしている子は、あいさつをしなくなります。あいさつしてもあいさつが返ってこないと、虚しさばかりが積み重なっていきます。

「済美小学校の大事なひとりになろう」というフレーズにも、「ひとりひとりが大事なんだ」というメッセージが込められていると感じます。ひとりひとり違う個性や特性をもっている子の集まりである済美小学校の子たちが、この1年間どんな素晴らしい経験を積み重ねて「大事なひとり」になっていくのか、近くで見つめ、応援していきたいと思います。

◆◆済美小屋上プール改修工事完了しました◆◆

老朽化に伴い、改修を行っていた屋上プールの工事が完了しました。

配管設備と共にシャワーやトイレの改修も行い、全面のコーティングも完了しました。

※作業により、近隣の皆様には、ご迷惑をおかけしました。



校庭の藤の花



※4月の保護者会にて、運動会当日、給食を実施するとお伝えしましたが、雨天の場合、児童が登校せず、給食食材が無駄になるため、当日は給食を実施せず **お弁当** を用意していただくことになります。お詫びの上、訂正させていただきます。



生活目標 外で元気に遊ぼう

1	日		16	月	運動会係活動(6年) 5時間授業(2~5年) 教育実習始
2	月	委員会 聴力検査(5年)	17	火	児童の学力向上を図るための調査(6年)
3	火	憲法記念日	18	水	
4	水	みどりの日	19	木	安全指導 心臓検診(1年,他)
5	木	こどもの日	20	金	
6	金	聴力検査(2年)	21	土	
7	土		22	日	
8	日		23	月	運動会係活動(6年) 5時間授業(2~5年)
9	月	運動会特別時程始 クラブ 内科検診(1,2,3年)	24	火	5時間授業
10	火	特定の課題に対する調査(6年) 聴力検査(1年,か)	25	水	
11	水		26	木	尿検査2次
12	木	避難訓練 尿検査1次	27	金	前日準備(6年) 午前授業(1~5年) 尿検査2次追加
13	金	尿検査1次追加	28	土	運動会
14	土		29	日	
15	日		30	月	振替休業日
			31	火	